

レジメン名称	1コース	催吐性リスク
CET+PTX	7日間	軽度催吐性リスク

滴下順	薬剤	用量	ルート	投与時間	1	2	3	4	5	6	7
1	生理食塩液(ルートキープ)	250mL	メイン	ルートキープ	●						
2	デキサメタゾン d-クロルフェニラミン ファモチジン グラニセトロンバッグ3mg	9.9mg 5mg 20mg 100mL	側管	30分	●						
3	セツキシマブ【初回量】 生理食塩液	400mg/m <sup>2</sup> ★ 400mL	側管	2時間	●						
	セツキシマブ【維持量】 生理食塩液	250mg/m <sup>2</sup> 200mL	側管	1時間	●						
4	生理食塩液	100mL	側管	1時間	●						
5	パクリタキセル 生理食塩液	80mg/m <sup>2</sup> 250mL	側管	1時間	●						
6	生理食塩液	50mL	側管	15分	●						

★初回量は1コース目、day1のみ。2コース目以降はday1も維持量

- ・セツキシマブ投与終了から1時間以上(少なくとも1時間)は経過観察を行い、問題がないことを確認したうえでPTXを開始する。
- ・最初の生食250mlはインフュージョンリアクション対応のルートキープ。投与が終わるまでゆっくり滴下